安里屋ユンタ　ver1.1

本調子

中	工	合四	七	合	七	七	五	工	四	上					
中	工	合	工	合	五	工	○	四	合四	上	合	上			
中	上	合	工	合	乙	四	中工	上	老	四	工				
サ	ー	キ		ミ	ハ	ノ	ナ	カ	ノ	イ	バ				
四	合四	上	合	中	工	中	中	上	老	四	工四				
ラ	ノ	ハ		ナ		カ		サ	ー	ユ	イ				
上	中	工	合	工	五	工	合	工	合	五	合				
ユ	イ	ク		レ	テ	カ	エ	レ	バ	ヤ	レ				
五	合	工	合	五	七	五	五	工	中	上	合				
ホ	ニ	ヒ	キ	ト	メ	ル		マ	タ	ハ	ー				
中	五	工	合工	中	上	四	○	四	合四	上	合上				
リ	ヌ	チ	ン	ダ	ラ	カ	ヌ	シ	ャ	マ	ヨ				
中	上	合	工	合	乙	四	中工	上	老	四	○				

一、サー君は野中のいばらの花か
　サーユイユイ
　暮れて帰ればやれほにひきとめる
　マタハーリヌチンダラカヌシャマヨ

二、サー嬉し恥ずかし浮名を立てて
　サーユイユイ
　主は白百合やれほにままならぬ
　マタハーリヌチンラダカヌシャマヨ

三、サー田草取るなら十六夜月よ
　サーユイユイ
　二人で気がねにやれほに水入らず
　マタハーリヌチンラダカヌシャマヨ

四、サー染めて上げましょ紺地の小袖
　サーユイユイ
　掛けておくれよ情けのたすき
　マタハーリヌチンラダカヌシャマヨ

五、サー沖縄よいとこ一度はめんそうれ
　サーユイユイ
　春夏秋冬緑の島よ
　マタハーリヌチンラダカヌシャマヨ